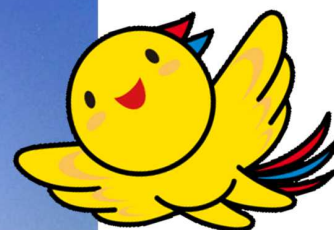


文部科学省委託事業  
「ひょうご社会教育活性化支援事業」



兵庫県マスコット  
「はばたん」

## ひょうご社会教育活性化支援事業の基本的な考え方

### 第32期兵庫県社会教育委員会議審議報告

「豊かな人間関係を育む地域社会の創造に向けた社会教育のあり方」より

#### ①社会教育を行う場の整備

- ・地域の絆づくりを推進する交流の拠点としての公民館
- ・地域課題の解決をめざした学びと実践の拠点としての公民館

#### ②地域を支える「人づくり」

- ・地域課題の認識と共有
- ・「人づくり」のための意識の涵養
- ・社会教育に求められるファシリテーター
- ・市町関係職員の専門性の向上

#### ③「人づくり」のためのシステムの構築

- ・社会教育主事の活用
- ・社会教育主事等によるネットワークの構築
- ・社会教育・生涯学習関係職員の研修プログラムの開発
- ・「人づくり」を支援する機会の提供

## 事業の概要

# 1. 社会教育指導者養成研修の実施

共同研究による事業企画



中核館で実践



評価・検証



地域課題の解決に向けた社会教育指導者の資質・能力の育成

# 2. モデル事業プログラムの実施

優れたモデル事業プログラムの開発とノウハウの蓄積

## 今年度の取組状況

### 実践から学ぶ社会教育指導者養成研修

第1回 平成26年6月11日(水)

- ・事業の枠組みと研修の流れを理解する
- ・企画立案の進め方についての基本を学ぶ
- ・実践チームとしてともに取り組む関係性を作る

第2回 平成26年6月23日(月)

- ・企画の方向性を探る
- ・プログラムデザインの考え方について学ぶ

第3回 平成26年7月9日(水)

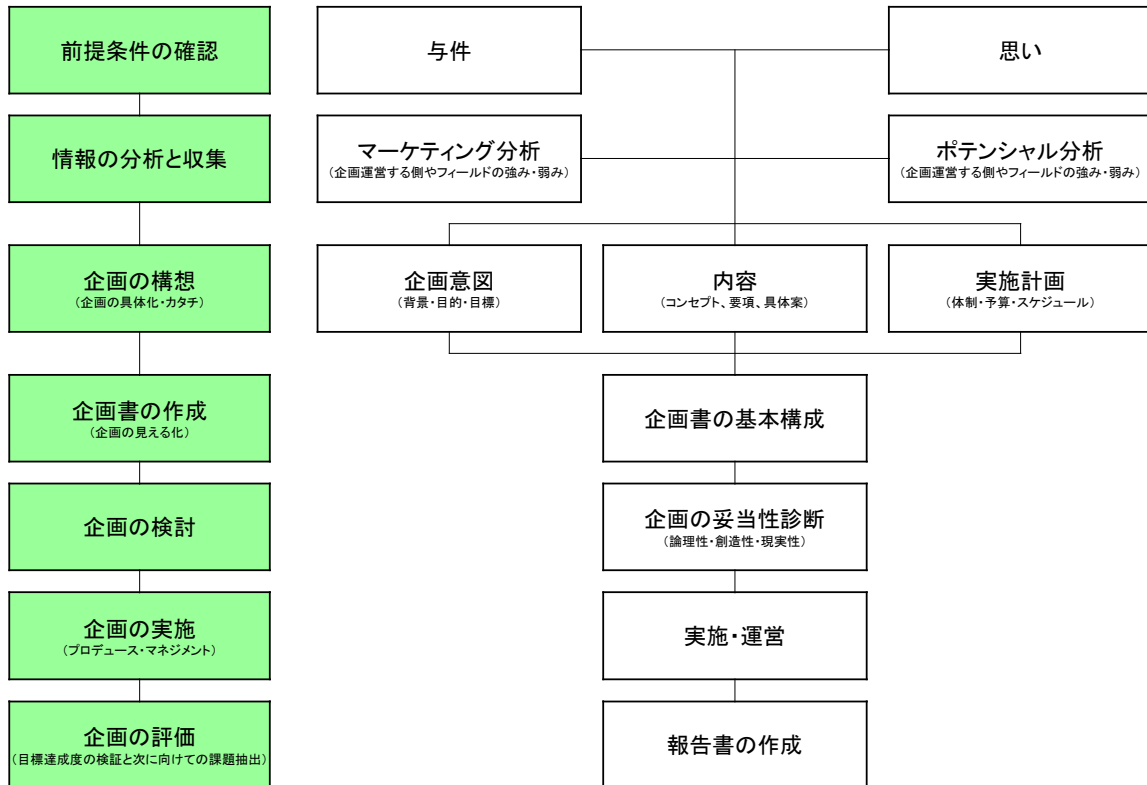
- ・企画内容を作り込む
- ・事業評価の考え方と方法について学ぶ

※社会教育指導者養成研修で開発したプログラムを中核館で実施

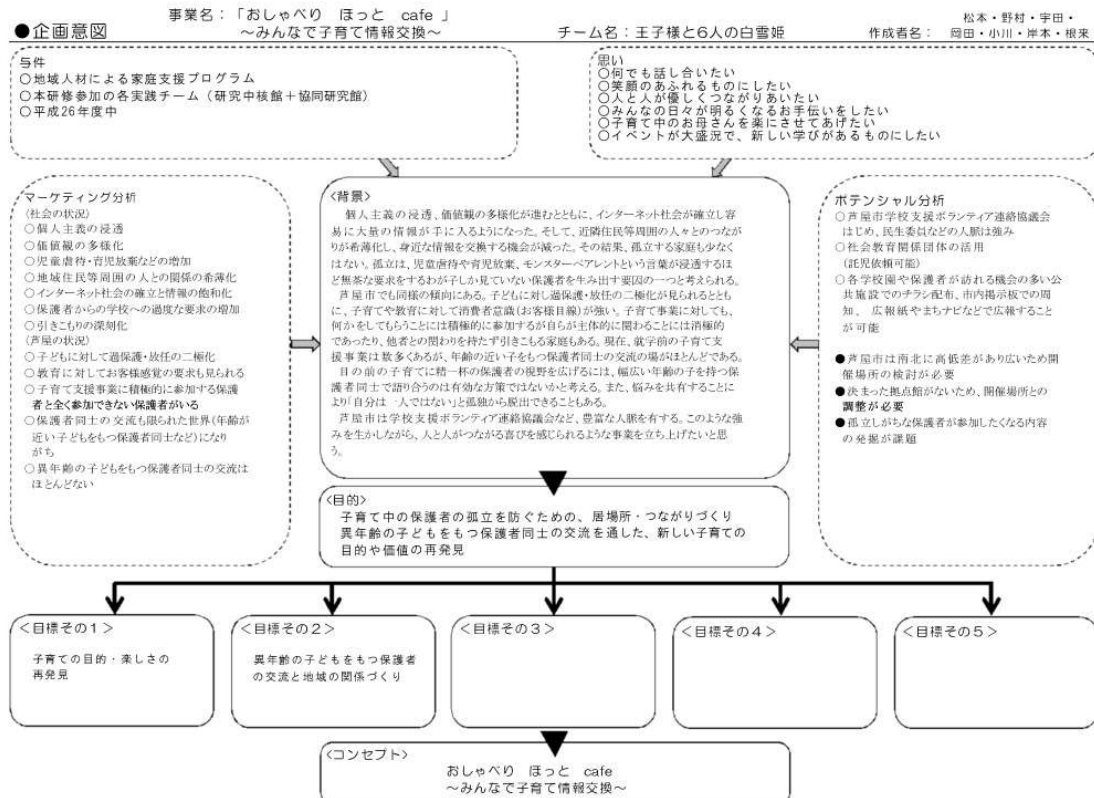
第4回 平成27年1月20日(月)

- ・取り組みの実践報告をする
- ・実践のふりかえりと今後に向けての課題整理を行う
- ・活動支援の考え方と方法について学ぶ

# 企画立案の基本的な流れ



# 事業企画(企画意図シート)



## 事業企画(詳細シート)

●内容詳細	事業名: 「おしゃべり ほっと cafe」 No.1 ～みんなで子育て情報交換～	作成者名: 松本・野村・宇田・岡田・小川・岸本・根来	チーム名: 王子様と6人の白雪姫
テーマ	「おしゃべり ほっと cafe」～みんなで子育て情報交換～	開催要項	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇日程: 平成26年11月13日(木) 午前中9時半～(予定)</li> <li>◇場所: 芦屋市立岩園幼稚園 〒659-0013 兵庫県芦屋市岩園町24番3号 JR・阪急・阪神各駅から、苦楽園、夙川方面行き 阪急バス「岩園幼稚園前」下車、徒歩1分</li> <li>◇対象: 子育て中の保護者30人</li> <li>◇その他: 主催: 芦屋市学校支援ボランティア協議会 参加応募先・問い合わせ先: 生涯学習課 とする</li> </ul>
成果目標	和やかな雰囲気の中、子育てに関するお話をうかがったり、お茶とお菓子和グループトークを楽しんだりすることで、参加保護者が、新たな出会いと、子育ての目的・楽しさを再発見ができる。	準備物	<ul style="list-style-type: none"> <li>次第、資料、受付簿、当日案内看板、筆記具、ホワイトボード、ホワイトボードマーカー、マグネット、机、いす、講師用飲料水、紙コップ、おてふき、名札、ホストイット、アンケート用紙、マイク2本、カメラ</li> <li>お菓子とお茶・紙皿・育児情報チラシ</li> <li>託児用品、託児用受付簿、託児ボランティア用お茶</li> </ul>
事業の形態	講師のお話を聞いてグループトーク	予算	<p>収入</p> <p>支出 お菓子代・お茶代・紙コップ等 用紙代等・託児費用</p>
内容	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>《オープニング》</li> <li>■趣旨説明(3分)</li> <li>■アイスブレイキング①(10分)</li> <li>■講師紹介(2分)</li> <li>■講師のお話(30分)</li> <li>■休憩・グループに分かれる(5分)</li> <li>■アイスブレイキング②(兼 自己紹介)(10分)</li> <li>■グループディスカッション(含 ふりかえり)(50分)</li> <li>■終わり(3分)</li> <li>■アンケート(5分)</li> </ul>	当日までの準備スケジュール	<p>8月～9月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師依頼 日程調整 会場確保</li> <li>・講師打ち合わせ</li> <li>・託児の申請</li> <li>・お菓子、お茶の選定</li> <li>・ちらし作成(各施設等配布用)</li> <li>・近隣小中学校PTAに声かけ</li> </ul> <p>10月～11月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者募集</li> <li>・可能であれば広報あしや掲載</li> <li>・ちらし配布(関係施設等)</li> <li>・託児の最終確認</li> <li>・参加者への連絡(約1週間前)</li> <li>・お菓子、お茶の注文</li> <li>・資料作成</li> </ul> <p>(当日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場準備</li> <li>・おしゃべり ほっと cafe開催</li> </ul>
講師	大和大学 教育部 教育学科 教授 山田 和廣氏	役割分担	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場準備・受付・資料配付・講師紹介・進行補助・写真撮影・講師送迎・進行補助</li> <li>* 芦屋市学校支援ボランティア連絡協議会 王子様と6人の白雪姫(当日参加) 生涯学習課 で分担</li> </ul>

## 実施プログラム(中核館)

### 社会教育指導者養成研修で企画

#### ①芦屋市学校支援ボランティア連絡協議会

(事業名:おしゃべり ほっと cafe ～みんなで子育て情報交換～)

・子育て中の保護者の孤立を防ぐための居場所・つながりづくり

#### ②播磨町中央公民館

(事業名:つながろう! 地域で子育て ～子どもは地域の宝～)

・子育て支援をする主体同士のつながりによる地域子育て力の向上

#### ③オークタウン加西

(事業名:みんなで子育てに関わろう!)

・石窯を活用した地域全体で子育て支援をする気運の醸成

## 実施プログラム(継続実践館)

### 昨年度の実践をもとに充実・改善

#### ①伊丹市立中央公民館

(事業名:パパとキッズの忍者のたまごになろう!)

・父親の企画による親子・親同士のコミュニケーションづくり

#### ②さよう子育て支援センター

(事業名:ふれあうのは今でしょプロジェクト)

・ふれあいや体験を通した創造的な遊びができる子どもの育成

#### ③篠山市立西紀運動公園

(事業名:母子をつなぐスイミング)

・スイミングを通した母子や家族間のつながりづくり

## 芦屋市学校支援ボランティア連絡協議会の例

おしゃべり ほっと cafe ~みんなで子育て情報交換~  
「子育て中の保護者の孤立を防ぐための居場所・つながりづくり」

日時 平成26年11月13日(木)9:30~11:30

場所 芦屋市立岩園幼稚園

内容 講師のお話を聞いてグループトーク

講師:山田和廣氏

参加 子育て中の保護者42人

【今後の方向性】

・今回の事業におけるネットワークの拡充のための  
継続的な実施

・より目的に迫ったアプローチの仕方の工夫



## 播磨町中央公民館の例

つながろう！地域で子育て ～子どもは地域の宝～  
「子育て支援をする主体同士のつながりによる地域子育て力の向上」

日時 平成26年11月29日(土) 10:00～12:00

場所 播磨町中央公民館

内容 播磨町おやこわくわくふえすたの開催

参加 町内で子育て支援活動に取り組む団体

播磨町在住の親子約300名



【今後の方向性】

・実行委員会における事業の評価・検証及び今後の家庭教育支援の充実に向けた協議を事業に反映させていく



## 伊丹市立中央公民館の例

パパとキッズの忍者のたまごになろう！  
「父親の企画による親子・親同士のコミュニケーションづくり」

日時 平成26年11月29日(土) 10:00～12:00

場所 伊丹市立中央公民館

内容 忍者学校というストーリーのもと

親子で運動や製作体験

参加 就学前の子どもとその保護者27組



【今後の方向性】

・公民館グループ、ボランティア等からのアイデアのコーディネートによる事業の充実  
・企画への関わりによる「地域パパ」の育成



# 佐用町子育て支援センターの例

ふれあうのは今でしょプロジェクト  
「ふれあいや体験を通じた創造的な遊びができる子どもの育成」

## ○集結！サマーサンタ

日時 平成26年8月24日(日) 10:00～12:00

内容 親子で出店まわり、ゆるキャラ総選挙

参加 未就学の子どもとその家族220名



## ○昭和で遊ぼうinママプラザ

日時 平成26年11月7日(金) 10:00～12:00

内容 伝承遊び等による親子・家族間の交流

参加 未就学の子どもとその家族74名



## 【今後の方向性】

・プログラム内容の工夫、スタッフの連携強化

## 目指す事業成果と現在の成果

### 【成果指標】研修参加者数

H25実績 延べ153名→H26目標 延べ330名

### ①リーダーとなる社会教育指導者の育成

#### 目指す事業成果

- ・公民館等の事業企画力の向上
- ・各市町で中核となるリーダーの育成

#### 現在の成果

- ・公民館職員等が事業の企画・立案のノウハウを習得している。
- ・ノウハウを学んだ職員等が市町の事業でサポートする取組が出てきた。

# 目指す事業成果と現在の成果

## ②質の高い家庭教育支援プログラムの実施

### 目指す事業成果

- ・地域ぐるみで子育てに関わる子育てしやすいまちづくりの推進
- ・親子のコミュニケーションや父親の子育てへの参画など、家庭教育支援に係る地域課題の解決
- ・継続的で効果的な事業の実施体制の構築

### 現在の成果

- ・父親の参加をはじめ、地域ボランティアや学校園、子育て支援団体など、地域の家庭教育支援に参画する人が増えた。
- ・関係団体のネットワークづくりなど子育てに関わる人材・団体が連携するための体制づくりが進んだ。

## 課題・問題点

①検証結果をふまえたプログラムの改善

②経費の不足

③モデルプログラム集の活用促進

④市町での人材育成の体制づくり



# 今後の事業推進の戦略について

①各市町における継続的・発展的な事業展開

②各市町における社会教育推進体制の充実

③専門機関、関係団体との連携

④県による社会教育指導者養成研修の充実

文部科学省委託事業

「ひょうご社会教育活性化支援事業」



兵庫県マスコット

「はばたん」